



学塾通信 8月号 (第104回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

7月22日(木)・23日(金)は通常授業はありません。(講習会のみ実施致します。)

8月2日(月)～6日(金)は通常授業はありません。(講習会のみ実施致します。)

8月9日(月)～12日(木)はお盆休みです。

夏休みに入ります。受験生にとっては過ごし方が重要になる1ヵ月です。

この夏に特別講座を受講する受験生のみなさんは、通塾日数が増えること・学習時間が長いことで「大変そうだな」という気持ちを抱いているかもしれません。

しかし、長いようであつという間の夏期講習会です。基礎事項に関してはこの1ヵ月で確実に身につけるという意思を持って臨んでください。

そのために必要なのは、学んだことの復習はその日のうちに終えて、わからないことを翌日に持ち越さないということです。

これをきちんとやって夏休みを終えられれば、9月以降は一歩進んだ対策ができるでしょう。

一方で、吹奏楽部やバスケットボール部など、部活動の時間が長く特別講座を受講することができない人は、時間の使い方を考えて過ごさなければ「部活が大変な夏休み」で終わってしまいます。つまり、昨年までと変わらない夏を過ごして2学期を迎えることとなります。(後程、高校受験のコーナーで続きを書きます。)

勉強に割く時間は増やすことはできないが学力は伸ばしたい、あるいは、努力はしたくないが実力以上の志望校に合格したい、といった都合の良い考えを実現させる方法は存在しないということは、受験生自身も認識していることでしょう。

このような話を冒頭で述べる理由は、学力が高い生徒とそうでない生徒を比較すると、圧倒的に自習時間が違うという現状があるからです。つまり、「学習習慣」と「学習に対する優先順位」の違いです。

テストの結果は「自ら選択して作った結果」であるとも考えることもできます。しっかり結果を残すために時間を確保して取り組む道を選択することで、どの生徒にも伸びる可能性が十分にあるのです。これまでもやる気スイッチが入り、学習の優先度が上がった途端にもものすごく伸びた生徒を見てきました。

「コロンビア白熱教室」という番組をご存じでしょうか。シーナ・アイエンガー教授が「選択こそ力なり」というテーマで講義を行っていた番組です。その中で「私たちの人生がどこへ行くのか、どうやってそこにたどり着くのか、最も強く決定づけるのが一人ひとりの選択だ」という話をされていました。学習についても同じです。自分の希望する進路に進むことが出来た生徒は、皆すべからく努力をしているのです。

「行くことができる学校」ではなく「行きたい学校」を目標に掲げ、そこに向けて真摯に取り組んでほしいと考えています。

この夏、充実した時間を過ごしましょう。



☆小学生☆

低学年の塾生も定期的に自主学習に来て頑張っています。とても良いことですので引き続き頑張ってください。

中学1年生が1学期の定期テストに向けて学習をしている様子を見てみると、小学生の頃からの学習習慣が、中学生以降に大いに役立つことを強く実感しています。

夏休みは夏期講習会を受講しないという人でも、1学期に学んだことの復習はしておくようにしましょう。

○G-kids コースのみなさん

9月1日(水)から授業再開です。

以下の日時に G-kids の夏期講習会を実施します。(希望者のみ)

8月17日(火)～8月20日(金) 13時30分～14時45分

☆中学受験生☆

準備が整った生徒から入試問題を解き始めます。

早い人で9月からのスタートです。

9月からの3ヵ月間は自主学習での通塾日数を増やすことを意識してください。

土曜日の自主学習教室はもちろんですが、通常授業の前後の時間、もしくは通塾日以外にも受験勉強をする時間を確保しましょう。

中学受験生のみなさんも反復することの大切さを忘れないでください。

模試の結果に一喜一憂するのではなく、正解に辿り着くまでに何が必要だったのかをしっかりと見直すことです。あくまでも入試本番で得点することを意識してください。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)

8月29日(日)

☆中学1・2年生☆

6月末、公立中学1年生は初めての定期テストでした。

テスト前の学塾の取り組みの意図について、まだ浸透していないようですので改めてお伝えしておきます。

テスト前学習会 2週間前の土曜日:学校のワークに重点的に取り組む。13時半～19時

テスト前学習会 1週間前の土曜日・日曜日:テスト範囲の問題演習。土曜日・日曜日でテスト範囲の内容を一通り復習できるような内容になっています。

土曜日 13時半～19時 日曜日 7時半～12時半

日曜日の朝に学習会を実施している意図は Facebook に書いています。興味がある方はご覧ください。

早朝学習会:テスト前の約7日間 毎朝プリントを用意しています。知識の確認と早く正確にできるように練習をする時間です。

今年の1年生は単語を暗記することに苦戦している生徒が多いです。

ひとつでも書くことができる単語を増やして2学期を迎えてもらうために、授業以外で単語を勉強する時間を取っていきます。

中学2年生の人も自主学習に来る気持ちが出て来たことは素晴らしいです。

みなさんの自習の様子をみていてより成果が出る自主学習にするためのアドバイスをしておきます。

勉強は自分ひとりでしましょう。

友達と何でも一緒に行動することは良いことではありません。

- ・友達が帰るから自分も帰る。
- ・友達が行かないから自分も行かない。

このような取り組み方は改め、あくまでも勉強は自分との戦いというスタンスで取り組むようにしてください。必要な学習量は友達と同じではありません。

それができれば点数が上がる自主学習に一步近づきます。

○中学2年生 プレ塾長講座

5名の方が参加してくれました。参加者は熱心に聞いてくれて私も嬉しかったです。

他の2年生が1月末に聞く内容をみなさんは半年早く聞くことができました。

また、大阪桐蔭高校の入試問題にもチャレンジできたことは大きな収穫となったのではないのでしょうか。

受験学年でなければ受験勉強をしてはいけません。そのようなルールはありません。まずはこれまでに学習してきた1年生、2年生の1学期までの復習から初めてください。

早めのスタートが大きなアドバンテージになります。

☆高校受験生☆

冒頭の話の続きです。

部活動で特別講座に参加することができない受験生のみなさん、部活があるからできなくても仕方がないという考えはしないようにしてください。部活動がある中で、どうやって学習時間を確保するのかということを考えましょう。

単科受講で5回の授業を取ることが精いっぱいなのであれば、考えなければいけないのはその時間で何を学びその他の時間帯をどのように使うかです。

まずは、夏休みの部活動の予定が配られたらコピーをとりますので、教室まで持ってきてください。その後、通塾できそうな日時を確認し、その時間は受験勉強をしに来ると決めましょう。気分によって行く・行かないではなく、スケジュールに落とし込みます。勉強をする仕組みをつくることが継続するためのポイントです。

特別講座を受講する受験生より、自己管理能力が問われます。強い気持ちでやり切りましょう。

☆大学受験生☆

夏休みは1日8時間～10時間の学習をしましょう。

時間だけみると長時間ですが、取り組むべきことを考えると自然とそうなります。

9月以降は公募推薦入試を意識する時期ですが、産近甲龍以上の難易度の大学を目指す人は2月の一般入試までを意識して受験勉強を行いましょう。

「はやく入試を終わらせたいから公募推薦で」と考える人が公募入試に集中するため、簡単には合格できません。例年、公募が終わったあとで「思ったより入試が厳しい」「このあたりの大学なら受かるだろうという学校でも通らない」ことを実感して心が折れる人がいます。

ですからあくまでも勝負は2月。公募で合格できればラッキーくらいの気持ちで臨むことです。

入試までにやるべきこと、身につけなければいけないことは決まっています。ですから、受験生の皆さんがやるべきことをやり切ることができるかどうかです。

迷わず突き進みましょう。

河合塾のデータによると2022年度入試の受験環境は、今春から大きな変化はないものと考えます。18歳人口は今春からさらに2万人減少し、大学志願者数もさらに減少する見込みです。競争率だけでみれば合格しやすい状況は続き、受験生にとっては努力が報われやすい環境といえるでしょう。一方で、コロナ感染症収束の見通しは難しく、来春もコロナ禍の影響を大きく受ける可能性が高いです。

塾生募集について

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

お友達紹介キャンペーンを再開します。

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高1～3】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	9名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	5名
【中学受験 小4】	5名
【非受験 小学生】	5名

学塾【URL】 <https://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>